

# 平成 28 年度 大宮区区民会議 活動支援業務 実施報告書

協議テーマ①

## 大宮の場を育てる

～区民に大宮の魅力を伝える・知ってもらう～

協議テーマ②

## 大宮の魅力を伝える

～駅を核とした歴史と文化 魅力いっぱいのまちづくり～



平成 29 年 3 月



## 目次

<b>1 第7期大宮区区民会議の協議</b> .....	1
<b>2 協議の進め方</b> .....	1
<b>3 協議テーマ①（ステップ2）の進行について</b> .....	2
<b>4 協議テーマ②（ステップ3）の進行について</b> .....	3
<b>5 資料編（平成28年度大宮区区民会議議事要旨）</b> .....	4
<b>第7期大宮区区民会議委員名簿</b> .....	27

# 1 第7期大宮区区民会議の協議

区民会議は、区内の様々な団体から選出された委員や公募により選出された委員等によって構成され、区民の区政への参加と協働による地域特性を生かした魅力あるまちづくりを推進するため、区が主体的に取り組むべき事業や地域課題等について協議をおこなっています。大宮区の将来像である「うるおいのある高度な生活基盤と氷川の杜の緑と文化が調和するまち」の実現を目指し、区民会議と区役所が一体となって諸課題の解決を図っていきます。

第7期大宮区区民会議では区民会議委員の協議によりテーマ課題を設定し、課題解決に向けて協議を進めていくこととなりました。

## 2 協議の進め方

第7期大宮区区民会議では、大きく2つの協議テーマを設定し協議を進めています。2年1期を3つのステップに分け、ステップ1では検討課題の設定、ステップ2とステップ3では、各課題に対する具体的な解決策についてそれぞれ協議をおこなっています。

### 平成 27 年度

	月	項目
ステップ 1	4月	第1回会議 委員委嘱式
	5月	第2回会議 私たちが紹介したい大宮
	6月	第3回会議 大宮キャッチコピーづくり
	7月	第4回会議 協議テーマの設定
	9月	第5回会議 中間発表 (協議課題の決定)
ステップ 2	10月	第6回会議 テーマ① 大宮区の魅力棚卸
	11月	第7回会議 テーマ① 手法のアイデア出し
	1月	第8回会議 テーマ① アイデアの分類整理
	3月	第9回会議 テーマ① 発表方針の検討

### 平成 28 年度

	月	項目
ステップ 2	4月	第10回会議 テーマ① 成果発表会の準備
	5月	第11回会議 テーマ① プレ成果発表会
	6月	第12回会議 テーマ① 成果発表会
ステップ 3	7月	第13回会議 テーマ② 視察先の検討
	9月	第14回会議 テーマ② 視察のポイントの絞り込み
	10月	第15回会議 テーマ② 川越視察
	11月	第16回会議 テーマ② 提案項目の決定
	1月	第17回会議 テーマ② 成果発表会資料作成
	3月	第12回会議 テーマ② 成果発表会

### 3 協議テーマ①（ステップ2）の進行について

平成28年度の区民会議では、昨年度から引き続いて、協議テーマ①「大宮の場を育てる～区民に大宮の魅力を伝える/知ってもらおう～」について、第12回の成果発表会での区長へのプレゼンテーションに向けて、第10回会議では成果発表会の準備として発表資料の作成を、第11回会議では、プレ発表会を行いました。

#### 第10回

第10回では、昨年度から引続き成果発表会に向けて、プレゼンテーション資料の準備作業をおこないました。

「大宮紹介・案内」「文化（歴史・食）」「イベント」「まちづくり・その他」の4班に分かれ、班ごとに画用紙に絵コンテを描いたり、パソコンを使って直接スライドの作成をしたり、発表で使用する写真の撮影などを行い、発表スライドに載せる内容を決定していきましました。また、各班で当日の発表者担当者を選出しました。

第10回 成果発表会の準備



第11回 プレ発表会



第12回 成果発表会

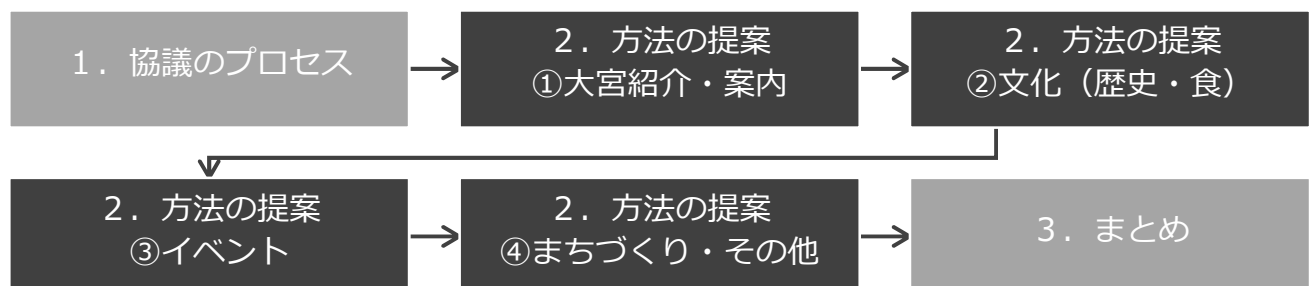
#### 第11回

第11回では、成果発表会本番に向けて、発表内容の最終確認と、実際にプレゼンテーションのリハーサルをおこないました。

前回と同じ4班に分かれ、打ち合わせと発表スライドの確認をおこなった後、花俣会長による「1. 協議のプロセス」、池上副会長による「3. まとめ」も含め、項目ごとにリハーサルを行いました。

#### 第12回

成果発表会本番となる第12回では、協議テーマ①「大宮の場を育てる～区民に大宮の魅力を伝える/知ってもらおう～」について、大宮区長にこれまでの協議の結果を発表しました。



また、成果発表を受け、区長から提案についてそれぞれコメントがありました。

## 4 協議テーマ②（ステップ3）の進行について

協議テーマ②「駅を核とした歴史と文化 魅力いっぱいのまちづくり」では、大宮の魅力を区外の人に伝え、区外の人が、大宮のよいところを知り、大宮にまたくり返し来たくなる、そういったしかけづくりについて、どういった取り組みが必要なのか、区長に提案するために協議を行いました。また、協議の参考のため、視察をおこないました。

### 第13回

協議の参考とするため、大宮の現状を踏まえて、視察に行くかどうかも含め視察先の検討をおこないました。委員による投票の結果「川越」に視察に行くことが決定しました。

### 第14回

川越視察に向けてどういった点に注目して視察をすればよいか、視察のポイントを絞込みました。現地で説明を伺う川越市の担当者に聞きたいことや、見ておきたい場所や事について、検討しました。

### 第15回

4班に別れ川越市中心市街地（蔵造りの町並み中心）を視察しました。その後、川越市職員より、川越市の取り組みについて説明を受け、質疑応答をおこないました。

### 第16回

川越視察の結果を参考にして、大宮の魅力を区外の人に伝え、知ってもらうためには、どういった取り組みが必要なのか、区長に対する提案項目について協議しました。

### 第17回

第16回の協議をもとに正副会長会で協議を行い、発表資料案作成し、これを叩き台として、発表資料の作成をおこないました。

### 第18回

協議テーマ②「大宮の魅力を伝える～駅を核とした歴史と文化 魅力いっぱいのまちづくり～」について、大宮区長にこれまでの協議の結果を発表しました。

第13回 視察先の検討



第14回 視察のポイントの絞込み



第15回 川越視察



第16回 提案項目の決定



第17回 発表会資料作成



第18回 成果発表会

## 5 資料編 (平成 28 年度大宮区区民会議議事要旨)

### 第 10 回大宮区区民会議 会議録

- 1 日 時 平成 28 年 4 月 22 日 (金) 14 時 00 分～16 時 00 分
- 2 会 場 大宮区役所 1 階多目的室
- 3 出席者 28 名

(委員) 19 名

花俣淳一会長、池上明彦副会長、横山千恵子副会長

井上恵美子委員、井原武志委員、鵜籠雅之委員、黒澤昭徳委員、小高明美委員、齋藤泰雄委員、

諏訪淳嗣委員、高田健委員、田代秀一委員、野瀬加代子委員、福嶋俊樹委員、星野美子委員、松岡忠男委員、村上隆子委員、山本英夫委員、若生和子委員

(オブザーバー) 1 名

田中 (副区長)

(区職員) 2 名

伊藤 (大宮区長)、阿久津 (総務課長)

(事務局) 4 名

白石 (コミュニティ課長)

池羽、土井、加藤 (コミュニティ課)

(コンサルタント) 2 名

森、植田 ((株) 社会構想研究所)

#### 4 議 事

(1) 開会

(2) 協議事項

①第 7 期区民会議協議テーマについて

(3) 閉会

協議に先立ち、4 月の人事異動により新たに大宮区長に就任した伊藤区長より挨拶があった。続いて、同じく 4 月の人事異動によりコミュニティ課に配属となった、白石課長と加藤主事より挨拶があった。

また、「平成 27 年度大宮区区長マニフェスト区民アンケートの実施について」阿久津総務課長より説明があった。

## 5 議事内容

### 成果発表会の準備 ～プレゼンテーション資料準備の完成～

成果発表会（第12回区民会議）に向けて、前回から引続きプレゼンテーション資料の準備作業をおこない、発表スライドに載せる内容と当日の発表者を決定した。

前回（第9回区民会議）で「イベント班」が作成した、スライド作成指示をもとに、事務局が作成した発表スライド案を例にとり、事務局より作業説明を行った。続いて、前回に引続き「大宮紹介・案内」「文化（歴史・食）」「イベント」「まちづくり・その他」の4班に分かれ、グループワークをおこなった。

#### 【大宮紹介・案内】

発表内容を4枚のスライドにまとめた。

- ① 駅・周辺の商業施設に大宮案内コーナーを設置（新しくなった大宮公園に案内するコーナーがあれば、写真を撮ってくる。参道脇の店やNACK5 スタジアム大宮に案内コーナーをつくってもらうようなイメージ）
- ② あらゆる媒体を活用し、イベント情報や魅力の発信（紙とデジタルを両方活用する）
- ③ 訪れた人を次の場所に繋げられるように広報できる商店の募集（大宮案内所として、店頭にのぼりやPOPを置いてもらう）
- ④ 「大宮二十景」を軸に市民協働で人の流れを促す（まとめ）

#### 【文化（歴史・食）】

歴史まで含めると範囲が広がるため、内容を食に絞った。

大宮区の食についてお土産と食事を取り上げ、昔・今・将来について発表する。

文化（食）に関する提案として3点をまとめた。

- ① 昔、今、将来の大宮の食を展示し、情報発信をする場所が必要
- ② 和食、中華、イタリアン等、食事の種類で分かれたグルメストリートが出来ればよい
- ③ 川越の菓子屋横丁みたいな、お土産横丁が出来ればよい

#### 【イベント】

前回の協議結果をもとに、発表用写真の撮影と発表内容の検討について、分担して作業をおこなった。

イベント情報を大宮駅前の大型ビジョンで流す場合は、どこに設置するのか、どこが運営するのか。イベント情報の発信（カレンダー）については、各団体から事前に情報の提供を受けることが難しい。などといったことが協議された。



【まちづくり・その他】

発表内容を5点にまとめ、イラストと写真を使い発表することとなった。

- ①大宮駅から参道まで赤い灯籠を設置
- ②新都心方面、一の鳥居から駅前通まで、紫陽花の植栽、名所や休憩スポットになるようにする
- ③子ども達が主体的にまちづくりに参加できるような機会をつくる
- ④大宮球場を整備し、ライオンズ試合数を増やす。競輪場の一般開放など、その他のスポーツも盛んになるようにする
- ⑤参道周辺と大宮区役所跡地と大宮小学校を含めた一体的開発

次回第11回区民会議は、平成28年5月26日(木)午前10時から区役所1階多目的室で開催予定。

## 第 11 回大宮区区民会議 会議録

- 1 日 時 平成 28 年 5 月 26 日 (木) 10 時 00 分～12 時 00 分
- 2 会 場 大宮区役所 1 階多目的室
- 3 出席者 25 名

(委員) 16 名

花俣淳一会長、池上明彦副会長、横山千恵子副会長

井上恵美子委員、井原武志委員、鶴籠雅之委員、黒澤昭徳委員、小高明美委員、齋藤泰雄委員、

諏訪淳嗣委員、高田健委員、福嶋俊樹委員、星野美子委員、松岡忠男委員、村上隆子委員、山本英夫委員、

(オブザーバー) 2 名

押田昌敏氏 (野瀬加代子委員代理)、田中 (副区長)

(事務局) 4 名

白石 (コミュニティ課長)

池羽、土井、加藤 (コミュニティ課)

(コンサルタント) 2 名

森、植田 ((株) 社会構想研究所)

### 4 議 事

(1) 開会

(2) 協議事項

①第 7 期区民会議協議テーマについて

②区民会議だよりの発行について

(3) 閉会

## 5 議事内容

### プレ成果発表会 ～プレゼンテーションの最終確認～

成果発表会（第12回区民会議）に向けて、発表内容の最終確認およびプレゼンテーションのリハーサルを目的として、プレ成果発表会をおこなった。

班ごとに打ち合わせとスライド等の確認をおこなった後、項目ごとにプレゼンテーションをおこなった。

最初に「1. 協議のプロセス」として花俣会長によるこれまでの大宮区区民会議の協議の内容について発表をおこない、次いで「2. 方法の提案」として、具体的な提案の説明を班ごとに「大宮紹介」、「文化（歴史・食）」「イベント」「まちづくり・その他」と順番におこなっていった。最後に、「3まとめ」として池上副会長が全体を総括する発表をおこなった。成果発表会（第12回区民会議）に向けて、発表内容の最終確認およびプレゼンテーションのリハーサルを目的として、プレ成果発表会をおこなった。

#### 【主な修正点】

プレ発表会を受けて、全体で修正点等について協議をおこない、主な修正点としては、以下の3点があげられた。

- ①「1. 協議のプロセス」において説明されているキャッチコピーや協議のテーマについて、具体的な提案と比較した場合、「場」や「ポテンシャル」など抽象的な表現が目立ってしまい、全体としてのつながりが不明瞭になってしまっている。そのため、キャッチコピーとテーマについては具体的な検討課題を協議するためのプロセスとしてのみ扱い、伝わりやすい発表にする。
- ②プレ発表会での各班の発表時間は、長い班では15分を超えてしまっているところもあった。発表は5分程度として10分以内にまとめ、今回、時間が超過してしまった班は、発表原稿を作成するなどし、本番はスムーズに発表できるよう工夫する。
- ④発表時の資料として、発表スライドを印刷したものを用意するだけではなく、具体的な提案について分類整理をおこなった個々のアイデアについても、区長への配布資料として用意する。

#### (2) 区民会議だよりの発行について

区民会議だより（第27号）の発行が平成28年10月に予定されていることが報告された。作成検討委員として鶴籠雅之委員と星野美子委員が推薦された。

## 6 報告事項

大宮区役所新庁舎整備事業「市民ワークショップ」への参加依頼があり、区民会議を代表して花俣淳一会長と池上明彦副会長が委員として参加することとなった。

次回第12回区民会議は、平成28年6月23日（木）午後2時から区役所3階特別室で開催予定。

## 第 12 回大宮区区民会議 会議録

- 1 日 時 平成 28 年 6 月 23 日 (木) 14 時 00 分～15 時 00 分
- 2 会 場 大宮区役所 3 階特別会議室
- 3 出席者 26 名

(委員) 18 名

花俣淳一会長、池上明彦副会長、横山千恵子副会長  
井上恵美子委員、井原武志委員、鶴籠雅之委員、押田昌敏委員、小高明美委員、齋藤泰雄委員、  
諏訪淳嗣委員、高田健委員、田代秀一委員、福嶋俊樹委員、星野美子委員、松岡忠男委員、  
村上隆子委員、山本英夫委員、若生和子委員

(区職員) 1 名

伊藤 (大宮区長)

(オブザーバー) 1 名

田中 (副区長)

(事務局) 4 名

白石 (コミュニティ課長)  
池羽、土井、加藤 (コミュニティ課)

(コンサルタント) 2 名

森、植田 ((株) 社会構想研究所)

### 4 議 事

- (1) 開会
- (2) 協議事項  
第 7 期区民会議協議テーマについて～区長への成果発表会～
- (3) 報告事項  
区民会議だよりの発行について
- (4) 閉会

## 5 議事内容

### 区長への成果発表会

これまでの協議を踏まえ、協議テーマ「大宮の場を育てる～区民に大宮の魅力を伝える/知ってもらおう～」について、大宮区長に発表を行った。

#### 「1. 協議のプロセス」(発表者 花俣会長)

これまでの大宮区民会議でどのように協議を進めてきたのかについて発表を行った。協議テーマである「大宮の場を育てる」ためには、区民に大宮の魅力を伝える/知ってもらうための施策が必要であることが説明された。

#### 「2. 方法の提案」

各委員から出された、区民に大宮の魅力を伝える/知ってもらう方法のアイデアについて、伝える【内容】と【方法】という視点で16のカテゴリーに分類し、【内容】ごとに具体的な提案の説明を各班の代表者が発表を行った。

- ◆ 「大宮紹介」(発表者 福嶋委員)

大宮の案内コーナー・案内所を作ったり、あらゆる媒体を活用したりするなどして大宮の魅力を伝えていく。

- ◆ 「文化(歴史・食)」(発表者 田代委員)

大宮の食について昔・今・将来という視点で紹介し、情報を発信していく。

- ◆ 「イベント」(発表者 井上委員)

大型ビジョンなどのハードと、イベントカレンダーのようなソフトの両面からイベント情報を発信して、各イベントを盛り上げていく。

- ◆ 「まちづくり・その他」(発表者 井原委員)

駅から参道までに灯籠を設置したり、大宮球場や競輪場の活用、子ども達がまちづくりに参加できる機会をつくっていく。

#### 「3. まとめ」(発表者 池上副会長)

最後に、今回時間の関係上発表できなかった全45個のアイデアについて、改めて区長に対し参考としてもらいたいとの要望があった。次回より、協議テーマ2として、今度は区外の人に大宮の魅力を伝えるにはどうしたらよいか、協議を進めていくことが説明された。

区民会議委員の発表を受け、区長からの成果発表会に対して、各班の提案についてそれぞれコメントがあった。

◆「大宮紹介」

区民の方に細かく大宮のよさを知ってもらうには、PR 活動や案内コーナーを含めた場を設けて案内をしていくことが重要だと改めて認識した。

◆「文化（歴史・食）」

「とんこ」など懐かしい記憶が思い出された。お土産横丁などもおもしろい提案だと思う。

◆「イベント」

子どもや女性の目線といった観点からの情報の発信や、地域の防犯に関してイベントが盛り上がる仕組みづくりについても参考にしたい。ヌウストゥデイについては、弱いところがあると思うので所管課に話を伝えたい。

◆「まちづくり・その他」

赤い灯籠の設置など、改めてなるほどと思った。市役所都市局にある担当部署に意見を伝えたい。子どもが主体的に参加できるまちづくりについても、参考にしていきたい。

いただいた意見を十分に踏まえて、反映できるものから地道に活かしていきたい。

## 6 報告事項

区民会議だより（第 27 号）では、本日の区長への成果発表会（花俣会長）、次回からの協議テーマ「駅を核とした歴史と文化 魅力いっぱいのまちづくり」（池上副会長）、地域資源取材コーナー（星野委員）、大宮二十景わくわくコーナー（鵜籠委員）が掲載予定となっていることが報告された。今後、区民会議だより作成検討会議と区民会議での協議を踏まえて修正を行い、市報さいたま 10 月号との併配で区内全戸配布を行うことが報告された。

次回第 13 回区民会議は、平成 28 年 7 月 22 日（木）午後 3 時から区役所 1 階多目的室で開催予定。

## 第13回大宮区区民会議 会議録

- 1 日 時 平成28年7月22日(金) 15時00分～17時00分
- 2 会 場 大宮区役所1階多目的室
- 3 出席者 26名

(委員) 18名

花俣淳一会長、横山千恵子副会長

井上恵美子委員、井原武志委員、鵜籠雅之委員、押田昌敏委員、黒澤昭徳委員、小高明美委員、齋藤泰雄委員、諏訪淳嗣委員、高田健委員、田代秀一委員、福嶋俊樹委員、星野美子委員、

松岡忠男委員、村上隆子委員、山本英夫委員、若生和子委員

(オブザーバー) 1名

田中(副区長)

(事務局) 4名

白石(コミュニティ課長)

池羽、土井、加藤(コミュニティ課)

(コンサルタント) 2名

森、植田((株)社会構想研究所)

### 4 議 事

(1) 開会

(2) 協議事項

第7期区民会議協議テーマについて

(3) 報告事項

2016大宮区民ふれあいフェアへの参加について

(4) 閉会

## 5 議事内容

### 視察先の検討及び決定

協議テーマ2「駅を核とした歴史と文化 魅力いっぱいのまちづくり」では、大宮区外の人に大宮の魅力を伝える大宮に繰り返し来たくなる仕掛けづくりについて検討するため、視察を行うことを念頭に、どこに視察に行けばよいのか検討を行った。視察候補地として、事前に①鎌倉、②川越、③上野、④川崎の4つが事務局案として紹介された。

事務局からの説明の後、2班に分かれてディスカッションを行った。

### 協議での主な意見

- 大宮公園にスポーツ施設を整備する計画があるが、健幸やスポーツを大宮のテーマとしてやっていければよいのではないか。
- 目標がはっきり決まっていないと、ただ視察に行くことだけが目的になってしまう。
- 川越は駅が観光地から離れているし、大宮も氷川神社が駅から離れている。
- また、芋など食についても参考になるのではないか。
- 大宮の氷川神社の参道沿いにお店があればよいということのイメージが共有できているのならば、視察に行くよりも、どうすれば実現できるのか話しあった方がよいのではないか。
- 大宮公園のスポーツ施設の整備が進むのであれば、集客を考えて、どう参道を魅力的にするかということが大宮にとって重要になる。

協議の結果を元に①鎌倉、②川越、③上野、④川崎、⑤みなとみらい、⑥恵比寿、⑦駒沢オリンピック公園、⑧大宮区内、⑨行かない、という9項目について、委員により挙手による投票を行い、「川越」に視察に行くことが決定した。

## 6 報告事項

区民ふれあいフェアで「大宮二十景絵画コンクール作品展」と併せて、区民会議PRブースを設置することが報告された。また、次回、区民ふれあいフェアで当日、区民会議ブースを担当する委員の選出を行うことが報告された。

次回第14回区民会議は、平成28年9月23日（金）午後2時から区役所1階多目的室で開催予定。



## 第14回大宮区区民会議 会議録

- 1 日 時 平成28年9月23日(金) 14時00分～16時00分
- 2 会 場 大宮区役所1階多目的室
- 3 出席者 23名

### (委員) 16名

花俣淳一会長、池上明彦副会長、横山千恵子副会長

井上恵美子委員、井原武志委員、鵜籠雅之委員、黒澤昭徳委員、小高明美委員、齋藤泰雄委員、

諏訪淳嗣委員、福嶋俊樹委員、星野美子委員、松岡忠男委員、村上隆子委員、山本英夫委員、若生和子委員

### (オブザーバー) 1名

田中(副区長)

### (事務局) 3名

白石(コミュニティ課長)

池羽、土井、加藤(コミュニティ課)

### (コンサルタント) 2名

森、植田((株)社会構想研究所)

## 4 議 事

### (1) 開会

### (2) 協議事項

第7期区民会議協議テーマについて

### (3) 報告事項

区民会議だよりの発行について

区民ふれあいフェアへのブース出展について

### (4) 閉会

## 5 議事内容

### 川越視察のポイントの絞込み

前回第 13 回区民会議で、大宮の魅力を区外の人に伝え、大宮にくり返し来たくなるしかけづくりを行うためのヒントを得ることを目的に、川越に視察に行くことが決定した。これを受け、川越視察に向けてどういった点に注目して視察をすればよいか、視察のポイントの絞込みを行った。

2 グループに分かれ、川越でどのようなポイントに注目して視察したらよいか協議を行った。協議で出た視察のポイントについて、各委員が 1 人一票で模造紙にポストイットを貼り、投票により視察ポイントの絞込みを行った。

### 協議で出た視察のポイント

- ◎ 一番街（蔵造りの町並み）・菓子屋横丁・大正浪漫夢通り 【8 票】
- 中央通と蔵造りの街並みとの落差 【2 票】
- 市立博物館・市立美術館 【2 票】
- もっこ館・及びその周辺 【2 票】
- ◆ シルバーガイド 【1 票】
- ◆ 観光バス（市外からのツアーバス等） 【1 票】
- 憩える場所。（まちなかの休憩スポット）
- 観光スポットを巡る（回遊）する方法。
- 川越の食・おいしいもの。
- 小江戸蔵里
- 巡回・名所めぐりバス（公共交通）。
- 自転車シェアリング
- 人力車

投票の結果、8 票と最も多くの票を集めた「一番街（蔵造りの町並み）・菓子屋横丁・大正浪漫夢通り」を中心に、4 つの視察ルートを事務局にて決定。視察当日に希望するルートに分かれ視察を行っていくことが決定した。

また、視察の行程については、午前 10:00 に大宮区役所をバスで出発、4 班での視察・昼食を経て、午後 2 時に川越市の職員による説明および質疑応答の行われる「やまぶき会館」に集合することとした。

視察の参考として、川越の地域づくりに関する DVD（「平成 22 年度地域づくり総務大臣表彰・特定非営利活動法人 川越蔵の会（埼玉県川越市）」<sup>1</sup>）を視聴した後、事前質問の検討として、現地で聞きたいことや、見ておきたい場所や事について、検討をおこなった。

事前質問について

- 大宮区についてどう思うか（川越の人から見た大宮の印象）
- インターネットによる情報提供の仕組みについて（観光情報に関する方針や仕組みなど）
- 商店街の人に話を聞きたい（可能なら蔵の会や一番街商店街の方）
- 川越の魅力づくりのポイント（川越の魅力をどうやってつくってきたのか）
- 長期的スパンでの取り組みの経過・計画（今の川越にするために、どのような計画で進めてきたのか）
- 来訪者の変化（インバウンドなど）について
- 地元の人たちの外来者への不満（もともと地元で暮らしている人にとって、生活がし難くなったなど、どういった意見が出ているのか）
- 一番街周辺の交通社会実験の結果と今後の方針・展望について
- 蔵里への出品者をどのように集めたのか（蔵里の経緯や運営、市民の理解）
- 計画の実行プロセスについて（行政と民間 キーとなった人・組織は誰なのか。計画を立てても実行できていない自治体は多いと思われるので）
- 旧川越織物市場の活用について

## 6 報告事項

区民会議だより第 27 号の発行について、9 月末に全戸配布されることが横山副会長より報告があった。10 月 29 日に開催される区民ふれあいフェアにて、DOM 1 階の連絡通路にて開催の「大宮二十景絵画コンクール作品展」の場所に区民会議 PR ブースを併せて設置することが報告された。

次回第 15 回区民会議は、平成 28 年 10 月 20 日（木）、川越視察として開催予定。

---

<sup>1</sup> 一般社団法人 地域活性化センター

## 第 15 回大宮区区民会議 視察研修要旨

- 1 日 時 平成 28 年 10 月 20 日（木） 9 時 45 分～16 時 30 分
- 2 視察先 川越市中心部、川越市やまぶき会館
- 3 出席者 22 名

（委員） 16 名

花俣淳一会長、池上明彦副会長、横山千恵子副会長  
井上恵美子委員、井原武志委員、鶴籠雅之委員、押田昌敏委員、黒澤昭徳委員、齋藤泰雄委員、  
諏訪淳嗣委員、高田健委員、福嶋俊樹委員、星野美子委員、村上隆子委員、山本英夫委員、  
若生和子委員

（事務局） 4 名

白石（コミュニティ課長）  
池羽、土井、加藤（コミュニティ課）

（コンサルタント） 2 名

森、植田（（株）社会構想研究所）

### 4 行 程

（1）班ごとによる川越市中心市街地（蔵造りの町並み中心）の視察

- ①JR 川越駅から、小江戸蔵里を通して蔵造りの町並みへ向かうコース
- ②シルバーガイドによる案内で川越を巡るコース
- ③川越市立博物館・川越城本丸御殿、蔵造りの町並みコース
- ④川越氷川神社、川越まつり会館、蔵造りの町並みコース

（2）川越市職員による説明及び質疑

### 川越視察の目的

川越は県内を代表する観光都市のひとつであり、その地域づくりについては、国内でも高い評価を得ている。地元の商店街等が中心となって戦略的に街の景観を形成して、それにより街の活性化や観光振興、街のブランドの確立といったことがなされている。

川越は大宮とは違う取り組みを行っており、異なった経験を積んでおり、そういった大宮とはまた違う経験から、大宮の魅力を区外の人に伝え、大宮にくり返し来たくなるしかけづくりを行うためのヒントが得られるのではないかと考え、川越への視察研修を行った。

## 5 視察内容

### 班ごとによる川越市中心市街地（蔵造りの町並み中心）の視察

川越市観光課等の職員による説明に先駆けて、4班に別れ川越市内を視察した。1班は JR 川越駅、他の3班はあぐれっしゅ川越にある郊外型駐車場からスタートして、蔵造りの町並みを中心に川越市の中心市街地を視察した。小江戸蔵里や川越城本丸御殿等を経由して、観光客の大半が訪れる蔵造りの町並みまで、街の中を回遊しつつ、川越市に訪れた人に対して川越の魅力をどのように伝えているのかという観点から、視察をおこなった。

### 川越市職員による説明及び質疑

川越市職員より、事前を送付した視察調査内容をもとに、川越市の取組みについて説明があった。主な内容は以下の通り。

観光課から、まず、川越市の観光振興について説明があった。

町並みの保存については、昭和 63 年に「まちづくり規範」というまちづくりの原則集が、住民の手で作られたことが大きい。これは、行政が定める規則や規制とは異なり、住民をはじめまちづくりに関わる様々な団体が創意工夫をもってまちづくりに参加し、いきいきとした町を形成することを目的として作られたものとなっている。川越市のまちづくりは、地元の住民から出てきた運動を行政が支援するという形で進んできた。

市のまちづくりの方針としては、建物の保存の他に、エリア内の回遊性を高めるため、区域を相互にネットワークして新たな交流人口を生む拠点施設となるように、市の施設を活用していきたい。

住民からの不満では、川越まつりでの露店の臭いや交通規制、また、市が旧市街にばかり投資しているという批判を受けることがある。

交通政策課から、観光のための交通整備として、自転車シェアリングや郊外型駐車場等についての説明があった。

交通社会実験については、北部市街地の交通問題の解消のため、平成 21 年に、一番街（県道）の平日一方通行、休日車両通行止を行い、市としては規制の導入について検討していた。しかし、地元から強い反対あり、規制導入には至っていない。市としても、北部市街地の交通問題については放っておくことはできないため、現在は地元の自治会と交通問題について意見交換を行っている。

都市計画課から旧川越織物市場の活用について説明があった。

次回第 16 回区民会議は、平成 28 年 11 月 24 日（木）、午後 2 時から区役所 1 階多目的室で開催予定。

(参 考)



▲ 川越駅観光案内所



▲ 小江戸蔵里



▲ 旧川越織物市場



▲ サイクルポート



▲ 蔵造りの街並み (一番街)



▲ 小江戸巡回バス



▲ 川越市観光課による説明



▲ 質疑応答

## 第 16 回大宮区区民会議 会議録

- 1 日 時 平成 28 年 11 月 24 日（金）14 時 00 分～16 時 00 分
- 2 会 場 大宮区役所 1 階多目的室
- 3 出席者 22 名

### （委員）16 名

花俣淳一会長、池上明彦副会長、横山千恵子副会長

井上恵美子委員、井原武志委員、鵜籠雅之委員、押田昌敏委員、倉上智香委員、  
齋藤泰雄委員、諏訪淳嗣委員、高田健委員、田代秀一委員、福嶋俊樹委員、  
星野美子委員、村上隆子委員、山本英夫委員

### （事務局）4 名

白石（コミュニティ課長）

池羽、土井、加藤（コミュニティ課）

### （コンサルタント）2 名

森、植田（（株）社会構想研究所）

## 4 議 事

- （1）開会
- （2）協議事項
  - ①第 7 期区民会議協議テーマについて
  - ②区民会議だより（第 28 号）の発行について
- （3）閉会

## 5 議事内容

### 区民会議の進め方

3 月の第 18 回区民会議での成果発表会に向けて、今回協議された内容をもとに事務局で発表スライド案を作成し、それを叩き台として第 17 回では発表資料の作成を行うことが了承された。

## 提案項目の決定

前回第 15 回区民会議での川越視察の結果を参考にして、大宮の魅力を区外の人に伝え、大宮にくり返し来たくなるしかけづくりについて、どういった取り組みが必要なのか、区長に提案する項目や内容について協議を行った。

2 グループに分かれ、これまでの区民会議を踏まえ、グループワークを行った。

### A 班

- 駅前の街路や参道にイルミネーションを施す。休憩所やたまり場をつくる。
- 新しい公共施設（区役所や図書館）を統一したイメージにする。また大宮を PR する場を設置する。
- 県営球場や競輪場、NACK5 スタジアムを一体的に改修して、3 万人動員できるスタジアムと、ライオンズの試合がより多く開催されるような球場を整備する。
- 飲み屋街（南銀）などの路地をいかすなど、ネーミング（ブランディング）等による商店街の PR や仕掛けづくり。
- お土産や食事など大宮の名物をつくる。
- まちを歩きたくなるような、大宮に来たくなるような地図をつくる。大宮ガイド誌やアプリをつくる。各団体のチラシを 1 か所で見られるなど、ネットで情報を得やすい仕組みをつくる。

### B 班

- 大宮の魅力が区外の人に知られていない。特に区民が魅力だと思っている氷川神社が知られていない。鉄道や寺社など、それに興味がある人に対象を絞って、ピンポイントに伝えることも必要。
- 街なかの環境を良くすることが、大切であり、公衆トイレや休憩所やベンチを整備し、清潔できれいで安全なまちにする。
- ネットも含めて、多様な発信をする。単発のイベントを開催するのではなく、恒常的な体験型のイベントを開催する。

①大宮の魅力について ②街なかの環境 ③情報発信の 3 つを柱として、A 班・B 班から出た意見を発表資料として作成し、区長への提案することとなった。

## 区民会議だよりについて

区民会議だより第 28 号の発行にあたり、区民会議だより作成検討委員として正副会長と村上委員と小高委員が選出された。（後日、諏訪委員選出）

次回第 17 回区民会議は、平成 29 年 1 月 20 日（金）、午後 3 時から区役所 1 階多目的室で開催予定。



## 第 17 回大宮区区民会議 会議録

- 1 日 時 平成 29 年 1 月 20 日（金） 15 時 00 分～16 時 30 分
- 2 会 場 大宮区役所 1 階多目的室
- 3 出席者 22 名

### （委員） 15 名

花俣淳一会長、池上明彦副会長、横山千恵子副会長

井上恵美子委員、押田昌敏委員、黒澤昭徳委員、齋藤泰雄委員、諏訪淳嗣委員、高田健委員、  
福嶋俊樹委員、星野美子委員、松岡忠男委員、村上隆子委員、  
山本英夫委員、若生和子委員

### （オブザーバー） 1 名

田中（副区長）

### （事務局） 4 名

白石（コミュニティ課長）

池羽、土井、加藤（コミュニティ課）

### （コンサルタント） 2 名

森、植田（（株）社会構想研究所）

## 4 議 事

### （1）開会

### （2）協議事項

①第 7 期区民会議協議テーマについて

②区民会議だより（第 28 号）の発行について

### （3）閉会

## 5 議事内容

### 成果発表会資料の作成

次回第 18 回区民会議での成果発表会に向けて、成果発表資料案をもとに加筆修正等をおこない発表資料を作成した。

スライドを使った事務局による成果発表資料案の説明の後、構成及び各章の内容について全体で協議をおこなった。特に具体的な提案部分である「3.区民会議からの提案」の「Ⅱ.街なかの環境」「Ⅲ.情報発信」を中心に協議をおこなった。

### 主な追加修正点

#### Ⅱ.街なかの環境

- さいたま新都心けやき広場は中央区に位置するため、イルミネーションの写真を区内の街路の写真に交換する。
- 図書館の跡地に大宮の物産等を紹介できる休憩所を造る。
- 大宮公園の周囲で、観光バス等大型自動車を止めることができる駐車場を整備する。(また、パークアンドライドを想定した郊外型駐車場と物産販売所)
- どの場所について提案しているのかわかりやすいように地図で示す。

#### Ⅲ.情報発信

- ICT を活用して、大宮二十景等の案内や紹介をおこなう。
- 大宮二十景などのポイントに Wi-Fi スポットを整備する。
- 大宮の駐車場の案内（大宮第二公園の駐車場等）や活用。さまざまな公共施設の駐車場の連携、案内。
- 大宮公園内の樹木等、植物の案内・紹介板の設置。
- ヌーストゥデイの利用・活用案内。

#### その他

愛情をこめた区政の推進（今以上に、区長から大宮区や区民に対する愛情を）

### 区民会議だよりについて

区民会議だより第 28 号として、正副会長による第 7 期区民会議のまとめと区長報告会、村上委員と諏訪委員による地域資源の紹介、という構成で発行することが報告された。その後、諏訪委員から記事の構想として、大宮区のお地蔵様についての説明があった。

次回第 18 回区民会議は、平成 29 年 3 月 16 日（木）、午後 2 時から区役所 3 階特別会議室で開催予定。

## 第 18 回大宮区区民会議 会議録

- 1 日 時 平成 29 年 3 月 16 日（木）14 時 00 分～15 時 00 分
- 2 会 場 大宮区役所 3 階特別会議室
- 3 出席者 23 名

### （委員）15 名

花俣淳一会長、池上明彦副会長、横山千恵子副会長  
鵜籠雅之委員、押田昌敏委員、黒澤昭徳委員、小高明美委員、齋藤泰雄委員、  
諏訪淳嗣委員、高田健委員、福嶋俊樹委員、松岡忠男委員、村上隆子委員、  
山本英夫委員、若生和子委員

### （区職員）1 名

伊藤（大宮区長）

### （オブザーバー）1 名

田中（副区長）

### （事務局）4 名

白石（コミュニティ課長）  
池羽、土井、加藤（コミュニティ課）

### （コンサルタント）2 名

森、植田（（株）社会構想研究所）

## 4 議 事

### （1）開会

### （2）協議事項

第 7 期区民会議協議テーマについて～区長への成果発表会～

### （3）閉会

## 5 議事内容

### 区長への成果発表会

これまでの区民会議での協議をまとめ、「大宮の魅力を伝える～駅を核とした歴史と文化 魅力いっぱいのもちづくり～」と題して、区外の人に大宮の魅力を知ってもらう仕掛けづくりについての提案を大宮区長に発表した。

#### 「1. 協議テーマ」(発表者 池上副会長)

まず、第7期区民会議は、共通のテーマとして「大宮の魅力を伝える」を設定し、第12回で発表した協議テーマ①では「大宮区民」に、今回の協議テーマ②では「区外の人」に大宮の魅力を伝える/知ってもらうという形で整理を行ったことが説明された。

#### 「2. 協議のプロセス」(発表者 池上副会長)

協議のプロセスとして、これまでの区民会議の協議の流れの説明と、第15回に行った川越視察の概要の報告があった。

#### 「3. 区民会議からの提案」

##### ◆「Ⅰ. 大宮の魅力を伝える」(発表者 池上副会長)

今回の区民会議からの提案について、「思った以上に大宮が区外の人に知られていない」といった問題意識や協議テーマ①との関連について、総論的な説明があった。

##### ◆「Ⅱ. 街なかの環境」(発表者 横山副会長)

区民会議からの具体的な提案として、主にハード面の整備についての提案の説明があった。[駅前の環境、参道や街路・休憩所やトイレ、新区役所、駐車場、スポーツ施設]

##### ◆「Ⅲ. 情報発信」(発表者 横山副会長)

区民会議からの具体的な提案として、主にソフト面でのしかけづくりについての提案の説明があった。[紙媒体、ネットやICT、案内板、商業・商店街、イベント、ビューポイント、ロケーションサービス、駐車場情報]

#### 「4. まとめ」(発表者 花俣会長)

最後にまとめとして、委員ひとりひとりの「こんな大宮にしたい」、「もっと良い街へ」という思いを、今回の成果発表会へ繋げることができた。区民会議での検討の結果が反映され、大宮がもっとすばらしい街となることを望んでいる。という言葉で締めくくられた。

第7期区民会議の発表を受け、区長からコメントがあった。

昨年の6月の協議テーマ1では、大宮区民の方に大宮の魅力を伝えるということで、幅広い観点から報告いただいた。今回の協議テーマ2では、川越市に視察に行くなどいろいろ勉強をし、それをもとに大宮区外の方に大宮の魅力を伝えるという提案をいただいた。

大宮の地名の由来にもなった氷川神社が、区外の方にあまり知られていないということは、私もショックを受けた。もう少しPRする必要があるのではないかと思った。

これから、区役所や図書館など大宮で大きな工事が始まり、図書館の跡地をどう利用するのかといったことが検討されている。今回提案いただいた内容については、担当に伝えたい。

大宮の周辺は道路が狭く、スムーズな交通が確保できないという課題がある。駐車場の整備やパークアンドライドについても、市の所管に伝え連携して取り組んでいきたい。

今後とも、大宮区の将来像である「うるおいのある高度な生活基盤と氷川の杜の緑と文化が調和するまち」の実現に向けて頑張っていきたいと思う。引続き、いろいろな形で、ご支援ご協力いただきたい。

続く質疑応答では、「行政の区域にとらわれず、もう少し幅広く大宮という地域をとらえる必要がある」「区役所が移転することによって、大宮駅周辺が寂れることがないようにしてほしい」「再開発の情報など、噂で耳にするだけで一般の区民にはなかなか情報が伝わってこない。情報公開を積極的にしてほしい」といった意見が区民会議委員より出された。

## 第 7 期大宮区区民会議委員名簿

氏 名	団 体 名 等
1	池上 明彦 公募
2	井上 恵美子 大宮混声合唱団
3	井原 武志 さいたま市花いっぱい運動推進会大宮区支部
4	鵜籠 雅之 大宮区民生委員児童委員協議会
5	押田 昌敏 さいたま市 PTA 協議会大宮区連合会
6	倉上 智華 公募
7	黒澤 昭徳 オリパパとトランペットが吹き隊
8	小高 明美 公募
9	齋藤 泰雄 大宮区自治会連合会
10	諏訪 淳嗣 さいたま新都心お地蔵祭り実行委員会
11	高田 健 大宮区明るい選挙推進協議会
12	田代 秀一 埼玉中央青年会議所
13	花俣 淳一 区長推薦
14	平間 保枝 公募
15	福嶋 俊樹 大宮アルディージャ
16	星野 美子 織の音手織り研究会
17	松岡 忠男 公募
18	村上 隆子 大宮商店街連合会
19	山本 英夫 大宮北地区社会福祉協議会
20	横山 千恵子 区長推薦
21	若生 和子 洋彩の会